

■適用害虫と使用方法

作物名	適用害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用 方法	2018年11月現在 シアントラニプロールを 含む農薬の総使用回数
キャベツ	コナガ アオムシ ヨトウムシ ハスモンヨトウ ハイマダラノメイガ ウツバチ オオタバコガ	2000~4000倍	100~ 300 ℓ / 10a	収穫前日まで	3回以内	散布	4回以内 (定植時までの 処理は1回以内、 定植後の散布は 3回以内)
	アザミウマ類 アブラムシ類	2000倍					
はくさい	コナガ アオムシ ヨトウムシ ハスモンヨトウ ハイマダラノメイガ アブラムシ類	2000~4000倍	100~ 300 ℓ / 10a	収穫前日まで	3回以内	散布	4回以内 (定植時までの 処理は1回以内、 定植後の散布は 3回以内)
	アブラムシ類	2000倍					
だいこん	コナガ アオムシ ハイマダラノメイガ カブラハバチ	2000~4000倍	100~ 300 ℓ / 10a	収穫前日まで	3回以内	散布	4回以内 (は種時の 土壌混和は 1回以内、 散布は3回以内)
	アブラムシ類 ハモグリハエ類 キスジノミハムシ ヨトウムシ	2000倍					
ブロッコリー	アオムシ ハスモンヨトウ コナガ	2000~4000倍	100~ 300 ℓ / 10a	収穫前日まで	3回以内	散布	4回以内 (定植時までの 処理は1回以内、 定植後の散布は 3回以内)
	アザミウマ類 アブラムシ類	2000倍					
トマト ミニトマト	オオタバコガ ハモグリハエ類 コナジラミ類 アブラムシ類	2000~4000倍	100~ 300 ℓ / 10a	収穫前日まで	3回以内	散布	4回以内 (定植時までの 処理は1回以内、 定植後の散布は 3回以内)
	アブラムシ類 コナジラミ類 アザミウマ類 ハモグリハエ類 ウツバチ	2000倍					
きゅうり	オオタバコガ ハスモンヨトウ ヨトウムシ	2000~4000倍	100~ 300 ℓ / 10a	収穫前日まで	3回以内	散布	4回以内 (定植時までの 処理は1回以内、 定植後の散布は 3回以内)
	ハモグリハエ類 アブラムシ類	2000倍					
レタス	オオタバコガ ハスモンヨトウ ヨトウムシ	2000~4000倍	100~ 300 ℓ / 10a	収穫前日まで	3回以内	散布	4回以内 (定植時までの 処理は1回以内、 定植後の散布は 3回以内)
	ハモグリハエ類 アブラムシ類	2000倍					
ピーマン	アザミウマ類 アブラムシ類 コナジラミ類	2000倍	100~ 300 ℓ / 10a	収穫前日まで	3回以内	散布	4回以内 (定植時までの 処理は1回以内、 定植後の散布は 3回以内)
	オオタバコガ	2000~4000倍					
いちご	ハスモンヨトウ	2000~4000倍	100~ 300 ℓ / 10a	収穫前日まで	3回以内	散布	4回以内 (定植時までの 処理は1回以内、 定植後の散布は 3回以内)
	ハスモンヨトウ マメシクイガ	2000~4000倍					
えだまめ	アブラムシ類	2000倍	100~ 300 ℓ / 10a	収穫前日まで	3回以内	散布	4回以内 (定植時までの 処理は1回以内、 定植後の散布は 3回以内)
	ハスモンヨトウ マメシクイガ アブラムシ類	2000~4000倍					
だいず	ハスモンヨトウ マメシクイガ アブラムシ類	2000~4000倍	100~ 300 ℓ / 10a	収穫前日まで	3回以内	散布	4回以内 (定植時までの 処理は1回以内、 定植後の散布は 3回以内)
	シロイチモジヨトウ アザミウマ類 ハモグリハエ類	2000倍					
たまねぎ	ハモグリハエ類 アザミウマ類 ハスモンヨトウ	2000倍	100~ 300 ℓ / 10a	収穫前日まで	3回以内	散布	4回以内 (定植時までの 処理は1回以内、 定植後の散布は 3回以内)
	ナガイモコガ ハスモンヨトウ アブラムシ類	4000倍					
やまのいも	ハスモンヨトウ ナカジロシタバ アリモドキソウムシ	4000倍	100~ 300 ℓ / 10a	収穫前日まで	3回以内	散布	4回以内 (定植時までの 処理は1回以内、 定植後の散布は 3回以内)
	ハスモンヨトウ アブラムシ類	2000倍					
かんしょ	ハスモンヨトウ アブラムシ類	2000倍	100~ 300 ℓ / 10a	収穫前日まで	3回以内	散布	4回以内 (定植時までの 処理は1回以内、 定植後の散布は 3回以内)
	ハモグリハエ類 ハスモンヨトウ	4000倍					
ばれいしょ	ハスモンヨトウ アブラムシ類	2000倍	100~ 300 ℓ / 10a	収穫前日まで	3回以内	散布	4回以内 (定植時までの 処理は1回以内、 定植後の散布は 3回以内)
	ハモグリハエ類 ハスモンヨトウ	4000倍					
かぼちゃ	ハスモンヨトウ	4000倍	100~ 300 ℓ / 10a	収穫前日まで	3回以内	散布	4回以内 (定植時までの 処理は1回以内、 定植後の散布は 3回以内)
	ヨトウムシ	4000倍					

△効果・薬害等の注意

- 使用前によく振ってから使用してください。
- 使用量に合わせて薬液を調整し、使いきってください。
- 散布液調整後はできるだけ速やかに散布してください。
- アルカリ性の農薬や肥料との混用は避けてください。
- やむを得ず、他の薬剤と混用する場合には、事前に薬害の有無を十分確認してから使用してください。特に、銅剤との混用は薬害を生じるおそれがあるので、混用はしないでください。
- きゅうりに使用する場合、TPNを含む農薬との混用は薬害を生じるおそれがあるので、混用はしないでください。
- トマト及びミニトマトに使用する場合、薬害を生じるおそれがあるので、以下のことに注意してください。
 - ①アゾキシストロピンを含む農薬との混用はしないでください。
 - ②アゾキシストロピンを含む農薬を散布した場合には、散布後2週間以上間隔をあけて本剤を使用してください。
- はくさいに使用する場合、展着剤を加用すると薬害を生じる場合があるので、加用に当たっては事前にその適否を確認してください。
- 使用液量は、対象作物の生育段階、栽培形態及び使用方法に合わせて調節してください。
- 過度の連用をさせ、可能な限り作用性の異なる薬剤やその他の防除手段を組み合わせ使用してください。
- つまみ菜・間引き菜には使用しないでください。
- 空容器は圃場などに放置せず、3回以上水洗し、環境に影響のないよう適切に処理してください。洗浄水はタンクに入れてください。
- 本剤の使用に当たっては、使用量、使用時期、使用方法を誤らないように注意し、特に初めて使用する場合は、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましいです。

△安全使用上の注意

- 誤飲などのないよう注意してください。
- 本剤は眼に対して刺激性があるので眼に入らないよう注意してください。眼に入った場合には直ちに水洗し、眼科医の手当を受けてください。
- 本剤は皮膚に対して弱い刺激性があるので皮膚に付着しないよう注意してください。付着した場合には直ちに石けんでよく洗い落としてください。
- 散布の際は農薬用マスク、手袋、長ズボン・長袖の作業衣などを着用してください。作業後は直ちに手足、顔などを石けんでよく洗い、洗眼・うがいをするともに衣服を交換してください。
- 作業時に着用していた衣服等は他のものとは分けて洗濯してください。
- かぶれやすい体質の人は取扱いに十分注意してください。
- 畜に対して影響があるので、周辺の糞尿にはかからないようにしてください。
- ミツバチに対して影響を与えるおそれがあるので、散布の際はミツバチ及び巣箱にからないようにしてください。また、散布直後から1日後まではミツバチを散布区域外に移動させるか、巣門を閉じてください。
- 使用残りの薬液が生じないように調整を行い、使いきってください。散布器具及び容器の洗浄水は、河川等に流さないでください。また、空容器等は水産動植物に影響を与えないよう適切に処理してください。
- 密栓し、直射日光を避け、食品と区別して、冷涼な所に保管してください。

殺虫剤分類 28

殺虫剤抵抗性管理 (IRM)

一般推奨事項：薬剤抵抗性の急速な発達を防ぐために、同一作用機構を持つ製品を連続する複数の害虫世代間にわたって処理することは避けること。ブロック式ローテーション、即ち、ベネビア®ODまたは他のグループ28殺虫剤の「ブロック」の後に、異なる作用機構を持つ有効な殺虫剤処理の「ブロック」が続く形でローテーションを使用すること。作付期間(播種から収穫まで)を通して適応されるすべての「グループ28使用ブロック」の合計露出期間は作付期間の50%を超えてはならない。栽培期間の短い作物は1栽培期間を1ブロックとする。IPM手法の一環として防除体系に組み込むこと。

害虫の抵抗性、作用機構及びモニタリングに関する追加情報の参照サイト
 (1) Insecticide Resistance Action Committee (IRAC) ウェブサイト (<http://www.irac-online.org>)
 (2) <http://www.fmc-japan.com/>
 Agricultural-Solutions/IRAC

野菜散布用殺虫剤

ベネビア® OD

powered by
CYAZYPYR®
ACTIVE INGREDIENT



注意事項の変更で
混用相手が増えました。



●ラベルをよく読んでください。 ●記載以外には使用しないでください。 ●小児の手の届く所には置かないでください。 ●空容器は圃場などに放置せず、3回以上水洗し、環境に影響のないよう適切に処理してください。洗浄水はタンクに入れてください。 ●防除日誌を記載しましょう。

©2018 FMC Corporation. All Rights Reserved. FMC, FMCロゴ, ®を付した商標は、FMC Corporationまたはその米国およびその他の国の子会社・関連会社の登録商標です。

製造 エフエムシー・ケミカルズ株式会社
 〒100-0004 東京都千代田区大手町1-1-1 大手町パークビル8階
www.fmc-japan.com



製品情報はこちらから▶

COOM1810

混用事例

本表は実施した試験をもとに作成しておりますが、品種、栽培条件、使用濃度、使用時期などにより結果が異なる場合があります。したがって、本表で●であっても「薬害がない」ということを保証するものではありません。あくまでも混用知見の一例として考えていただきますようお願いいたします。

2018年11月19日現在

殺菌剤 薬剤名	きゅうり	かぼちゃ	トマト	いちご	キャベツ	はくさい	ブロッコリー	レタス	だいこん	ねぎ	ピーマン	だいすず	たまねぎ	やまのいも
アグリマイシン100(水)					●	●		●					●	
アグレプト(液)					●	●							●	
アフエット(FL)			●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
アミスター20(FL)	●	×	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
アリエッティ(水)										●				
エコショット			●	●										
オーソサイド80(水)			●		●									
オルフィン(FL)													●	
オンリーワン(FL)										●			●	
カーゼートPZ(水)	●		●											
カセット(水)					●	●	●	●	●				●	
ガッテン(乳)				●										
カリグリーン(液)			●										●	
カンタス(DF)	○	○	○	○	○	○	○	○			○		○	
カンパネラ(水)										●				
グリーンサポート			●											
グリーンダイセンM(水)													●	
グリーンベンコゼブ(水)													●	
ゲッター(水)	●		●	●	●		●					●		
コロナ(FL)				●										
サブロール(乳)	●		●	●							●	●		
ザンプロDM(FL)			●								●		●	
シグナム(WG)	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
ジマンダイセン(水)	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
ジャストフィット(FL)	●	●												
ジャストミート(WG)			●											
シルバキュア(FL)													●	
スコア(WG)												●		
スターナ(水)				●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
ストロビー(FL)	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
スミブレンド(水)			●											
スミレックス(水)	●	●	●			●		●	●	●	●	●	●	●
セイビア20(FL)	●	●	●	●	●								●	
ソタール(WG)				●	●									
ダイアメリット(DF)			●						●					
ダイナモ(WG)			●											
ダイヤモンド(水)	●	●	●											
ダコニール1000(FL)	×	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
テーク(水)										●				
デビュー(乳)													●	
トップジンM(水)	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
トリフミン(水)	●	●	●									●		
ハーモメイト(液)			●									●		
バイオキパー(水)					●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
バリダシン5(液)			●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
パンチョTF(WG)	●	●	●								●			
ピクシオ(DF)			●											
ヒトマイシン(液)S					●									
ファンタジスタ(WG)	●	●	●	●	●						●	●	●	●
ファンベル(WG)	●	●	●	●	●									
フォリオゴールド	×	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
フルピカ(FL)	●	●	●							●				
プロパティ(FL)			●											
プロボーズ(WG)	×	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
フロンサイドSC													●	
ベジセイバー	×	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
ベトファイター(WG)			●							●			●	
ベルコート(FL)	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
ベルコート(水)	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
ベンコゼブ(FL)	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
ベンコゼブ(水)	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
ベンレート(水)	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
ポトキラー(水)													●	
ポトピカ(水)	●	●	●										●	
ホライズン(DF)	●	●	●										●	

殺菌剤 薬剤名	きゅうり	かぼちゃ	トマト	いちご	キャベツ	はくさい	ブロッコリー	レタス	だいこん	ねぎ	ピーマン	だいすず	たまねぎ	やまのいも
ポリオキシAL(水)			●							●				
ポリオキシAL(乳)			●	●							●			
ポリオキシAL(液)	●	●	●											
ポリベリン(水)	●										●		●	
マイコシールド(水)									●					
マスターピース(水)							●		●					
マテリーナ(水)									●					
モレスタン(水)			●											
モンカット(FL)						●								
ライメイ(FL)	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
ラリー(水)				●						●	●			
ラリー(乳)			●											
ランマン(FL)	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
リゾレックス(水)														
リドミルゴールドMZ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
リベロ(水)													●	
ルビゲン(水)													●	
レーバス(FL)													●	
ロブラール(水)	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●

殺菌剤 薬剤名	きゅうり	かぼちゃ	トマト	いちご	キャベツ	はくさい	ブロッコリー	レタス	だいこん	ねぎ	ピーマン	だいすず	たまねぎ	やまのいも
アグロスリン(乳)	●	●	●					●	●	●	●	●	●	●
アドマイヤー(FL)							●	●	●	●	●	●	●	●
アフーム(乳)					●									
ウララ(DF)					●									
エコビタ(液)			●											
カスケード(乳)					●									
カウンター(乳)					●									
カネマイト(FL)													●	
コテツ(FL)			●											
コルト(WG)	●	●	●	●				●						
コロマイト(水)					●									
コロマイト(乳)													●	
サンクリスタル(乳)					●								●	
サンマイト(FL)													●	
スタークル/アルパリン(SG)	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
スターマイト(FL)					●								●	
ダニサラバ(FL)					●									
ダニメツ(FL)					●									
チェス(WG)					●									
テデオン(乳)					●									
トレボン(乳)			●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
ニッラン(水)					●									
粘着くん(液)					●									
ハチハチ(乳)			●						●	●	●			
パロック(FL)					●									
ピラニカ(EW)					●									
ベストガード(液)			●					●						
マイトクリーン					●									
マイトコーネ(FL)	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
マッチ(乳)					●									
ムシラップ					●									
モスビラン(液)	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
ランネット45(DF)								●	●	●	●	●	●	●

【記号の説明】 ●:混用して問題なかった
 ○:使用直前の混用なら問題なかった
 ×:混用できない
 空欄:表記するに足りる知見や経験に乏しい
 *:老化等の軟弱苗には軽度のへこみ等の症状が発生することがある
 (乳)乳剤、(水)水和剤、(液)液剤、(溶)水溶剤
 (DF)ドライフロアブル剤、(EW)乳濁剤、(FL)フロアブル剤
 (MC)マイクロカプセル剤、(WG)顆粒水和剤、(SG)顆粒水溶剤

注意事項の変更前

- やむを得ず、他の薬剤と混用する場合には、事前に薬害の有無を十分確認してから使用してください。特に、ストロビルリン系の薬剤を含む農薬および銅剤との混用は薬害を生じるおそれがあるので、混用はしないでください。
- トマト及びミニトマトに使用する場合、ストロビルリン系薬剤を含む農薬を散布した場合には、散布後2週間以上間隔をあけて本剤を使用してください。
- ねぎ以外の作物に使用する場合、展着剤を加用すると薬害を生じる場合があるので、展着剤は加用しないこと。ねぎに使用する場合、展着剤加用に当たっては事前にその適否を確認してください。

注意事項の変更後

- やむを得ず、他の薬剤と混用する場合には、事前に薬害の有無を十分確認してから使用すること。特に、銅剤との混用は薬害を生じるおそれがあるので、混用はしないこと。
- トマト及びミニトマトに使用する場合、薬害を生じるおそれがあるので、以下のことに注意すること。
 - ①アゾキシストロビンを含む農薬との混用はしないこと。
 - ②アゾキシストロビンを含む農薬を散布した場合には、散布後2週間以上間隔をあけて本剤を使用すること。
- はくさいに使用する場合、展着剤を加用すると薬害を生じる場合があるので、加用に当たっては事前にその適否を確認すること。

ポイント①

アゾキシストロビンを含む農薬との混用及び近接散布でのみ問題があることがわかりました。トマト・ミニトマト以外の適用作物では、ストロビルリン剤との混用が可能となります。また、トマト・ミニトマトでもアゾキシストロビン以外のストロビルリン剤と混用が可能となります。

	アゾキシストロビン以外のストロビルリン剤	アゾキシストロビンを含む農薬
トマト・ミニトマト	●混用可	×混用不可
トマト・ミニトマト以外	●混用可	●混用可

ポイント②

展着剤の使用はこれまでネギだけで可能でした。今後は、はくさい以外の登録作物では展着剤を加用して使用可能となります。